

SAKURA 満開！ 教育活動の再開に向けて

24、25日に、各小学校で卒業証書授与式が行われ、管内で1,786人の卒業生が桜の花に祝福されながら、小学校を去っていきました。小学校6年間でたくましく成長した子供たちが、いよいよ中学校という新たな世界に一步を踏み出すこととなります。大きな環境の変化に戸惑うこともあるかもしれませんが、今は、希望や期待に胸を膨らませていることと思います。これからの成長や活躍に期待しています。



【 教職員人事異動 】

25日（水）に県教職員異動が発表されました。26日（木）には、新聞等にも掲載されたので、異動状況はお分かりのことと思います。

南予管内の概況は、次のとおりです。（ ）内は、前年度

○ 小学校	異動件数	396 (422)	異動率	35.0% (36.3%)		
○ 中学校	異動件数	247 (245)	異動率	37.2% (36.3%)		
○ 合計	異動件数	643 (667)	異動率	35.8% (36.3%)		
○ 新規採用	小学校教諭	22名	中学校教諭	20名		
	養護教諭	4名	事務職員	5名		
			計	51名 (49名)		
○ 退職	校長	27名	教頭	10名	教諭	68名
	養護教諭	6名	事務職員	5名	栄養職員	0名
				計	116名 (119名)	

教職員課も、異動発表を終え、一息ついたところではありますが、これで異動が終わったわけではありません。5月1日の確定日を迎えるまでは、児童生徒数の増減により学級数の増減があった場合には、教職員の異動が生じる場合があります。

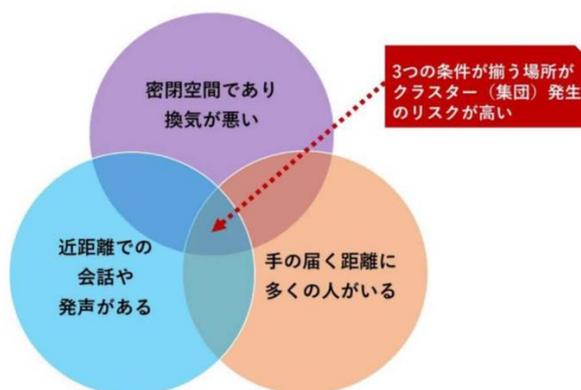
今後も予断を許さない状況は続きます。児童生徒の転出入による学級数の増減については、至急、教職員課及び市町等教育委員会への報告をお願いします。

【 教育活動の再開等について（通知） 文部科学事務次官 】

この度公表された「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（令和2年3月19日））においては、春休み明け以降の学校再開に当たっては、多くの子供たちや教職員が、日常的に長時間集まることによる感染リスク等に備えていくこと、またこの観点から、地域ごとのまん延の状況を踏まえていくことが重要であるとの考え方が示されました。

また、日々の学校現場における「**3つの条件が同時に重なる場**」を避けるため、

- ① 換気の悪い密閉空間にしない
ための換気の徹底
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③ 近距離での会話や大声での発声
をできるだけ控える



など、保健管理や環境衛生を良好

に保つような取組を進めていくとともに、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底することが重要であるとの考え方が示されました。

各学校におかれて、基本的な感染症対策及び学校医や学校薬剤師等と連携した保健管理体制の整備など、万全の感染症対策を講じた上で、新学期を始める準備を行っていただくようお願いします。

【 学年末・学年始休業中の生徒指導について 】

学年末・学年始休業中における生活についても、事前指導を十分に行い、事故防止に努めていただいていることと思います。

進級、進学に向けて、それぞれが意欲を高め、希望を持って新年度のよいスタートを切ってほしいものです。配慮を要する児童生徒への関わりもお願いします。

休業中の児童生徒・教職員の無事故を切に願っています。



【 春の全国交通安全運動 4月6日（月）～4月15日（水） 】

スローガン : 「**交通ルールみんなで守って安全・安心**」

令和元年度交通安全推進協議会活動報告書を提出していただきました。各学校、工夫を凝らした取組を拝見させていただき安心いたしました。今後も引き続き、改善していく努力をお願いいたします。ピカピカの新入生の笑顔が楽しみです！

